

今、大阪から
生活保護を考える

ゆうても、財政、大変なんちゃうん?

人気タレントの母親が生活保護を利用していたことがマスコミで大きく取り上げられてバッシングされ、生活保護基準が引き下げられようとしています。

平成24年度予算における社会保障関係費は26.3兆円。そのうち生活保護費は2.7兆円を占めています。政府は「社会保障と税の一体改革」として消費税の増税を決めました。

果たして、生活保護をバッシングして生活保護基準を引き下げることによって、わたしたちの暮らしは良くなるのでしょうか? 全国一の保護率で注目を浴びている大阪から、生活保護とあるべき税制について皆さまと一緒に考えたいと思います。

日時：2012年11月19日(月) 午後6時30分～(開場：午後6時)

場所：大阪弁護士会館2階ホール(大阪市北区西天満1-12-5)

プログラム：

第1部 基調講演

「税金の不都合な真実 ～データから読み解く格差社会～」

武田知弘さん(経済ジャーナリスト・元大蔵省官僚)

第2部 ワールドカフェ形式で考えよう!

「ゆうても、財政、大変なんちゃうん?」

参加費無料
申込不要
手話通訳有

○一時保育サービスを実施します(要予約・無料)○

[対象]1歳以上未就学児

[時間]シンポジウム開始15分前から終了15分後まで

※ お申込を希望される方は、本年11月9日(金)までに問合せ先(大阪弁護士会 貧困・生活再建問題対策本部担当事務局)まで電話(06-6364-1227)でお問合せください。



・京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
・JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

主催：大阪弁護士会